

# 第4回 成東駅南側周辺 まちづくりに関する提言

～駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方～  
(平成27年度第1回提言)

## 目次

第1章 はじめに・・・・・・・・・・・・・1

第2章 提言・・・・・・・・・・・・・3

### 参考資料

協議会出席者一覧・・・・・・・・・・・・・12

まちづくり協議会ニュース・・・・・・・・・・・・・13

平成27年12月

成東駅南側周辺まちづくり協議会

# 目次

第1章 はじめに .....	1
1. 成東駅南側周辺まちづくり協議会の構成.....	1
2. 協議会検討経緯.....	1
第2章 提言(駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方).....	3
1. 駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方検討の必要性 .....	3
2. 検討を行った対象範囲と前提条件 .....	3
3. 駅前広場整備をきっかけとした交流への期待.....	4
4. (仮称)成東駅前観光交流センターのあり方.....	5
5. 【参考】駅前で開催できる交流活動のアイデア (報告) .....	8
参考資料1. 協議会出席者一覧.....	12
参考資料2. まちづくり協議会ニュース.....	13

# 第1章 はじめに

成東駅南側周辺まちづくり協議会では、平成26年度から平成27年度にかけて「駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方」として、駅前で展開が可能な交流活動案(交流活動アイデアの宝箱)と、賑わい・交流の拠点としての(仮称)成東駅前観光交流センターのあり方について検討を行ってきました。

この度、その成果を「駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方」として提言書として取りまとめましたので、市に対して提言いたします。

つきましては、市におかれましても、成東駅前における交流活動の支援及びこの提言を踏まえた(仮称)成東駅前観光交流センターの整備の実現に努められますようお願いいたします。

## 1. 成東駅南側周辺まちづくり協議会の構成

成東駅南側まちづくり協議会は、まちづくりを考える一般市民、地権者及び関係権利者、地元区長、観光協会、商工会及び、建築・都市計画分野に造詣が深い有識者から構成されております。

当協議会は、原則として、市民全員を会員として考えており、協議会に常時参加していただく常任会員と、適宜、議論をサポートしていただく一般会員から成り立っています。

会議は原則公開とし、成東駅周辺の将来を考えている方ならどなたでも参加できる組織としております。

## 2. 協議会検討経緯

「駅前広場での交流のあり方」については、平成26年度 第2回協議会から検討をはじめ、平成27年度 第4回協議会でとりまとめを行いました。

<検討経緯>

回数		議題
平成26年度	第2回 (平成26年8月31日)	<ul style="list-style-type: none"><li>● 観光交流センターの検討のスケジュール</li><li>● 観光交流センターの視察候補についての報告</li></ul>
	第3回 (平成26年10月19日)	<ul style="list-style-type: none"><li>● 成東駅前の観光案内所が担っている役割と特徴</li><li>● 千葉県内の他都市の観光交流の動向</li><li>● 視察先の確定</li></ul>
	第4回 (平成26年11月29日)	<ul style="list-style-type: none"><li>● 県内先進地の事例視察会<ul style="list-style-type: none"><li>・富津市「石の舎」</li><li>・南房総市「道の駅とみうら枇杷倶楽部」</li><li>・松戸市「松戸探検隊ひみつ堂」</li></ul></li></ul>
	第5回 (平成27年2月1日)	<ul style="list-style-type: none"><li>● 視察会に参加した感想等</li><li>● 駅前広場での交流のあり方の方向性</li></ul>

回 数		議 題
平成 26 年 度	第 6 回 (平成 27 年 3 月 15 日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 協議会有志及び事務局による交流活動案「アイデアの宝箱」の提案</li> <li>● 「良いね!」と感じるアイデアの選定と、交流センターでの展開について</li> </ul>
平成 27 年 度	第 1 回 (平成 27 年 6 月 14 日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「アイデアの宝箱」投票結果の分析報告</li> <li>● 実験的に行うアイデアの選定と「交流の実践ワーキンググループ」の設立</li> </ul>
	第 2 回 (平成 27 年 8 月 30 日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「交流の実践」ワーキンググループの活動報告</li> </ul>
	第 3 回 (平成 27 年 10 月 25 日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「交流の実践」ワーキンググループの活動報告</li> <li>● (仮称)成東駅前観光交流センターの計画に関する協議</li> </ul>
	第 4 回 (平成 27 年 12 月 6 日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (仮称)成東駅前観光交流センターの計画に関する継続協議</li> <li>● 提言書の内容に関する意見交換</li> </ul>

## 第2章 提言(駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方)

### 1. 駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方検討の必要性

- 成東駅南側周辺地区では、成東駅前広場や成東駅南口線の整備に伴い、建替え等による新たな街並み景観が形成されることになることから、協議会は平成26年3月に、九十九里の玄関口にふさわしい駅前地区の街並み景観を創出することを目的とした「成東駅南側周辺まちづくりに関する提言 街並み景観形成の配慮事項（以後、「配慮事項」と言う。）」、平成26年9月に駅前広場の検討に関する「成東駅南側周辺まちづくりに関する提言 成東駅前広場デザイン検討(案)」を山武市に提案いたしました。
- 駅前広場の整備にあわせて、山武市が検討を始めた(仮称)成東駅前観光交流センターについても、駅前広場と一体となる施設として、市民や観光客、高校生等の駅利用者等が交流をできる場づくりを行い、九十九里の玄関にふさわしい施設として整備する必要があります。
- また、駅前広場整備をきっかけに、継続的に市民と行政が協力して交流活動に取り組むことが、まちの魅力を高めていくためにも重要です。このため、交流活動のアイデアを集め、展開方法を考えていくことが必要です。
- このことから、協議会は、「駅前広場整備をきっかけとした交流のあり方」として、(仮称)成東駅前観光交流センターに期待する機能やデザインの考え方について提言を行います。あわせて、協議会が考えた駅前で展開できる交流活動のアイデアについて報告いたします。

### 2. 検討を行った対象範囲と前提条件

- (仮称)成東駅前観光交流センターについては、山武市の計画地(駅前広場東側の市有地)での整備を想定し、検討を行いました。  
なお、今回の提言については、具体的な建築デザインに関するものではなく、交流のあり方について着目した提言を行いますので、実際の設計段階において、市民が求める交流の実現に向けた十分な配慮を行って欲しいと考えています。
- また、駅前で展開できる交流活動のアイデアについては、(仮称)成東駅前観光交流センター内に限らず、成東駅南側周辺地区一帯を対象としました。

< (仮称)成東駅前観光交流センターの概ねの計画地 >



### 3. 駅前広場整備をきっかけとした交流への期待

- ・ 協議会は、平成 24 年度に検討したまちづくりテーマ「ホッと さんむ ～ふるさと九十九里の玄関～」に即した観光を通じた交流の実現のために、(仮称)成東駅前観光交流センターへ、以下の期待をしています。

#### 【まちづくりテーマ】

**ホッと**  **さんむ**  
ふるさと九十九里の玄関

市民のつながりにより  
人々の交流による賑わい  
山武の魅力・観光  
山武の歴史・文化を伝える景観  
住む人、訪れる人へのやさしさ  
を生み出す空間をめざします。

#### 1. 賑わい

地域の方々や通勤・通学者が立ち寄り、交流することができる施設やお祭りなどによる賑わいを生み出せるような駅前をめざします

#### 2. 魅力・観光

山武市内の各地域の魅力・観光や日常の情報も発信できる情報発信拠点をめざします

#### 3. 景観

山武の歴史・文化の雰囲気を感じられるような街並み景観をめざします

#### 4. やさしさとゆとり

誰もが安全で、利便性を感じられ、時間にもゆとりを感じられる駅前空間の確保をめざします



**ホッと**  **さんむ**  
ふるさと九十九里の玄関

実現のための

(仮称)成東駅前観光交流センターへの期待

- ・ 山武市全体の魅力を発信する場
- ・ 観光客だけでなく、地域の方々や通勤・通学者が気軽に立ち寄り、交流することができる場
- ・ 多くの市民が緩やかに運営に携わり、山武の魅力を伝える場

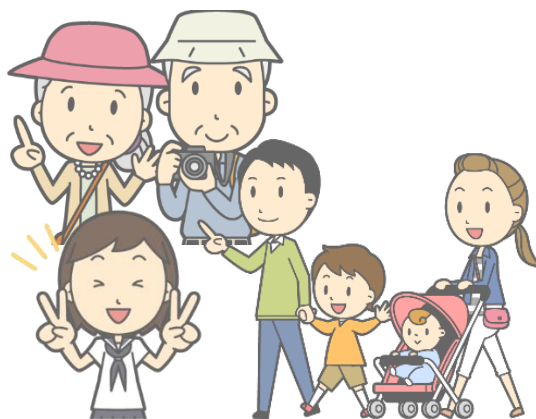
## 4. (仮称) 成東駅前観光交流センターのあり方

### (ア) 交流の対象

- ・ (仮称) 成東駅前観光交流センターについては、観光客を対象とした観光案内機能に特化することなく、市民や観光客、高校生や大学生などによる多様な交流の場としての整備を要望します。

#### 【観光交流センターの交流の対象】

- ・ 観光客
- ・ 市民
- ・ その他駅利用者（高校生、大学生など）



### (イ) (仮称) 成東駅前観光交流センターの機能

- ・ (仮称) 成東駅前観光交流センターの機能については、「モノや情報を展示する展示スペース」と「人が集まり・和むスペース」についての確保を要望します。
- ・ なお、協議会においては、両機能について以下のような活用の実現に関する意見が出されています。

#### 【モノや情報を展示する展示スペースに関する意見】

- ・ パンフレットや写真集の提供
- ・ 各団体の紹介
- ・ 地域の祭り紹介
- ・ 伊藤左千夫の情報発信
- ・ 学生の作品展示

など



#### 【人が集まり・和むスペースに関する意見】

- ・ コンサート
  - ・ 野点
  - ・ オリンピックに関する国際交流
  - ・ レンタルカフェ※
- など



※1日単位あるいは時間単位で、給湯室やテーブル・椅子等の設備を希望者に貸し出しし、駅利用者や住民等の交流活動を活発にするための喫茶機能のこと。

## (ウ) 駅利用者を誘導する「おもてなし」の工夫

- ・ 駅前広場と（仮称）成東駅前観光交流センターが一体感をもつよう、デザインや動線への配慮を要望します。
- ・ なお、協議会においては、以下のような意見が出されています。

### 【（仮称）成東駅前観光交流センターの外観及び動線に関する意見】

- ・ 観光客が駅を降りたときに、人の動線と呼び込むような仕掛けをしてほしい
- ・ 誰かに「いらっしゃい」と声をかけてもらえるような、人が介在している場所が駅に面するようにしてほしい
- ・ 開放的なイメージで、みんなが楽しみながらも、ゆったりとくつろげる建物にしてほしい
- ・ 屋根など建築物だけではなく、案内板や文字、ピクトグラムなど、細部についても一体感を持つような工夫をしてほしい
- ・ センターの入り口に山武市を象徴するものを使った施設銘板を掲示してほしい。
- ・ 利用者が安全に安心して利用できるよう、防犯面への配慮を行ってほしいなど



## (エ) 「おもてなし」をしやすくする使いやすさの工夫

- ・ （仮称）成東駅前観光交流センターが、おもてなしする側・される側双方が利用しやすい施設となるよう、配慮を要望します。
- ・ なお、協議会においては、以下のような意見が出されています。

### 【（仮称）成東駅前観光交流センターの使いやすさ向上に関する意見】

- ・ 様々な障がいを持った人が利用できる多機能トイレなど、誰もが使いやすいようユニバーサルデザインへの配慮を検討してほしい
- ・ 施設内を多様に使うことができるよう、家具類は固定せず自由に使うことができるようにしてほしい
- ・ 展示などがしやすいよう、吊り下げやピクチャーレールなどの設置などに配慮してほしい
- ・ 施設内で、いろいろなお店や観光案内の情報が一度に入手できるとよい  
(情報提供方法の一例)

- スマートフォン用や紙で統一フォーマットや共通仕様を作る
- 情報端末を設置して、必要な情報を印刷できるようにする
- 既存のパンフや今あるものを有効利用する





- ・センター内で配付するパンフレットを、来場者が眺めて整理できるテーブルがあるとよい
- ・観光案内を受けて色々な場所を訪問するため、レンタサイクルがあると良い
- ・山武のお土産の案内をできるようにしてほしい
- ・お茶のおもてなしや飲食の提供ができるようになるるとよい（ただし、給茶機のセルフサービスは機械的で好ましくない）
- ・オープンカフェやイベントなどで屋内外が一体的に利用できるよう、ガラス窓やオーニング（テント）などの工夫を検討してほしい
- ・電車の待ち時間を活用できる場所になるとよい  
 (有効利用の一例)  
 →書籍を置くスペース  
 →学生が学習できるようなスペース
- ・来場者がゆっくり過ごせる施設になるとよい など



### 【山武市観光協会様からの意見】

- ・観光交流センターの敷地内に駐車場の確保を要望する
- ・新たな施設が整備され来訪者の利便性の向上と協議会で交流のあり方を検討していることは大変良いことと思うが、わが街ご案内処（観光案内業務、協会事務所）としてその任にあたっている立場とし、新施設の運営方針がはっきりしていないので、今後の観光協会事業運営に懸念がある
- ・新施設でも案内業務、一部協会事務所となるのであれば、ハード、ソフトを含めて今後も気持ちよくおもてなしができるよう、市は運営方法の検討について市内部及び観光協会との密接な協議を行っていただきたい など

## (オ) 設計段階における市民意見の反映

- ・（仮称）成東駅前観光交流センターについては、これまでの協議会における意見交換の内容を最大限実現するために、設計段階において、駅前広場の設計と同様に、協議会をはじめとした市民意見を十分に反映できるようご配慮戴くことを要望いたします。

## 5. 【参考】駅前で開催できる交流活動のアイデア（報告）

### (ア) 協議会有志が提案した「交流活動アイデアの宝箱」の一覧

- 協議会は、協議会の有志と事務局から、駅前での実施を想定した交流活動案として「交流活動アイデアの宝箱」の提案を受け、「良いね！」、「自分たちでできそう！」とを感じるアイデアについて投票を行いました。

整理番号	着目したまちの“宝”	成東駅前で開催できそうな交流のアイデア	良いね！ ●シール	自分たちでできそう！ ●シール
1	観光資源全般	手作りの写真集や観光パンフレットをみんなで作る	●●●●●●●●	●●●●●●●●
2	地元のことをよく知っている市民	ボランティアガイドの育成のための講習会を行う	●●●●	●●●●
3	既存のまちづくり団体（桜の会、花一輪、あじよすっ会など）	各団体の活動紹介を駅前で定期的に実施する	●	●●●●
4	-	「旅の思い出雑記帳（駅ノート）」を設置し、記載者に観光情報を記載したダイレクトメールを発行する	●●●●	●●●●
5	九十九里海っ子ねぎ	九十九里海っ子ねぎを使ったフルコース料理を提供する		●
6	九十九里海っ子ねぎ	泥付きのネギを直売所で販売する		●
7	九十九里海っ子ねぎ	花粉症にネギがきくので山武で体験してもらう（ネギ料理の提供）		
8	山武の“うまいもの”全般	定期的に山武産の食材を取り入れたランチセットを駅前の各飲食店や弁当店が一斉に提供する。	●●●●●●●●	●
9	山武の“うまいもの”全般	山武産の食材を取り入れたメニューを市内の各飲食店が一斉に提供し、スタンプラリーを実施する。（（仮称）さんむネギ塩街道スタンプラリー）	●●●●●●	
10	山武の“うまいもの”全般×成東高校・松尾高校茶道部・城西国際大	春や秋など、季節の良い時期に駅前で野点（のだて）を行う。		
11	成東高校出身者 藤島康介さん（漫画家）	山武市と縁のある漫画家や画家等の展示会を駅前で開催する	●	●
12	成東高校・松尾高校吹奏楽部・城西国際大軽音楽部	定期的に駅前コンサートを開催する	●●●●●●	
13	部活動の作品展示を行ってもらう	美術、生花等		
14	山武市の景観	フォトコンテストの展示ブースを設置する	●●●●●●●●	●●●●●●●●
15	既存のまちづくり団体（桜の会、あじよすっ会など）	駅前をスタートとするまち歩きイベントの開催	●●●●●●	●●●●●●
16	2020年オリハラに対する山武市の活動	スリランカ代表へのキャンプ地誘致をきっかけとする、スリランカの国、文化、食などの紹介ブースを設置する	●●●●●●●●	●●●●
17	観光資源全般	山武市内の観光案内所・宿泊所をセットにしたJRとの連携によるツアー企画	●●●●	
18	山武市のアジ	アジフライをはじめとした、アジの調理方法の体験イベントの実施（宿泊、漁業者との交流）		●

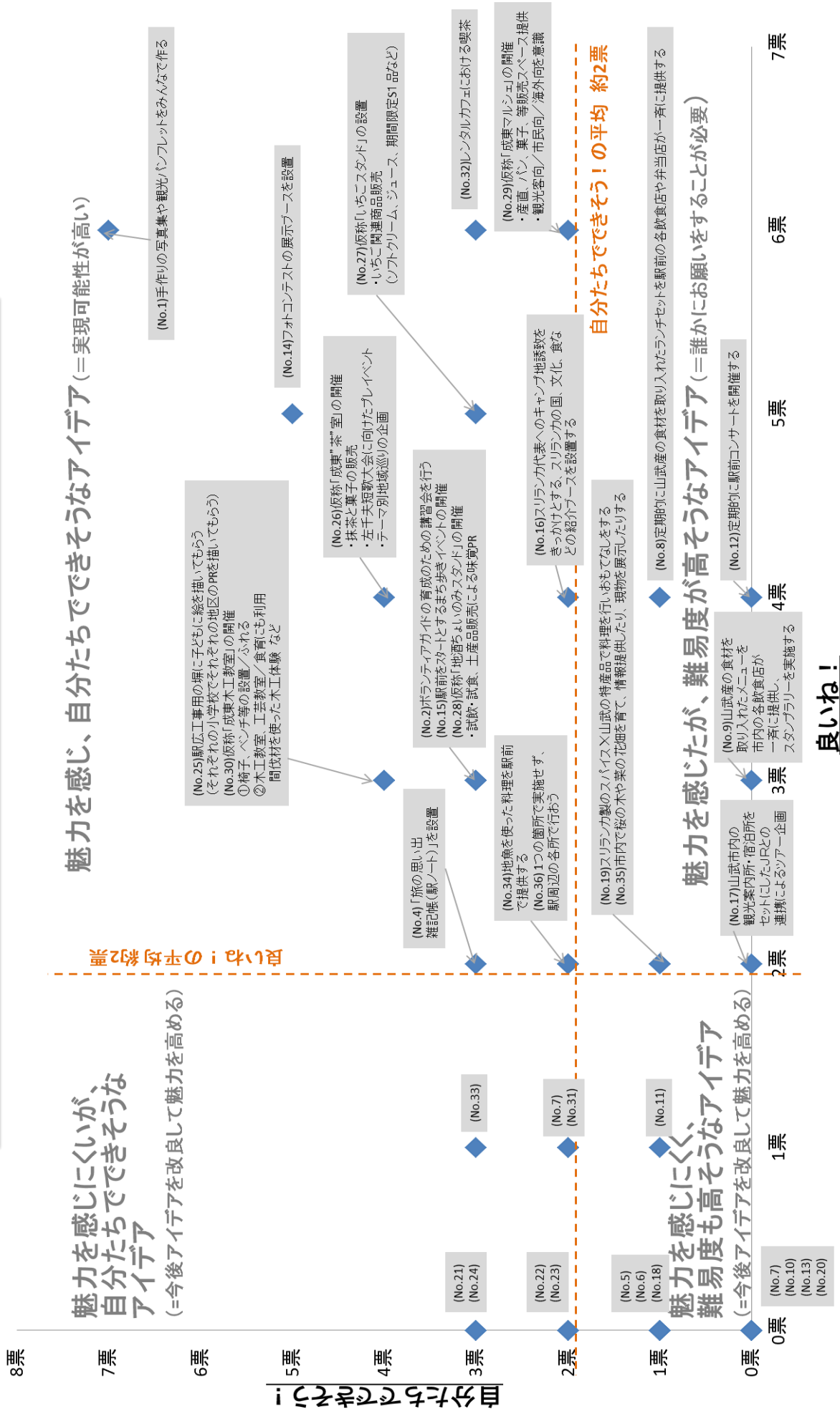
整理番号	着目したまちの"宝"	成東駅前で展開できそうな交流のアイデア	良いね! ●シール	自分たちでできそう! ●シール
19	スリランカ	スリランカ製のスパイス×山武の特産品で料理を行いおもてなしをする	●●	●
20	千葉大学と山武市の協力体制	県内大学(建築系)の卒業展示を行う		
21	市内に点在する地域の祭事	地域のお祭りの紹介を行う		●●●
22	地域に伝わる民話や伝承	子どもたちに民話や絵本の読み聞かせを行う		●●
23	市内の各種団体、市民活動フェスタ	2月の市民活動フェスタで展示したパネルを各団体持ち回りで展示する。		●●
24	子ども	子どもの絵画展、書道展を開催する		●●●
25	子ども	駅広工事用の塀に子どもに絵を描いてもらう(それぞれの小学校でそれぞれの地区のPRを描いてもらう)	●●●●	●●●●●
26	伊藤左千夫	仮称「成東"茶"室」の開催 ・抹茶と菓子の販売 ・左千夫短歌大会に向けたイベント ・テーマ別地域巡りの企画	●●●●●	●●●●●
27	山武市産のいちご、S1グランプリSUNむしくんキャラクター	仮称「いちごスタンド」の設置: いちご関連商品販売 (ソフトクリーム、ジュース、期間限定S1品など)	●●●●●●	●●●●
28	地酒/日本酒、ビール醤油	仮称「地酒ちよいのみスタンド」の開催: 試飲・試食、土産品販売による味覚PR	●●●●	●●●●
29	山武市産の農産物、花、苗	仮称「成東マルシェ」の開催: 産直、パン、菓子、等販売スペース提供 観光客向/市民向/海外向を意識	●●●●●●●● ●	●●●
30	山武杉	仮称「成東木工教室」の開催: ①椅子、ベンチ等の設置/ふれる ②木工教室、工芸教室/食育にも利用 間伐材を使った木工体験 など	●●●●●	●●●●●
31	山武市全体	仮称「なるとう大学」の開催: 成東駅前を拠点に地域の宝を学び楽しみ活用する (山武地域にゆかりのあること全て) 交流館(成東"茶"室、成東マルシェ、地酒ちよいのみスタンド)等で展開するための商品開発  開催例:大人の食育、発酵教室、学童保育など	●	●●●
32	市民活動	レンタルカフェにおける喫茶	●●●●●●●● ●	●●●●
33	市内在住の芸術家	オープンギャラリー	●	●●●●
34	地魚を使った料理を駅前で提供する。		●●●	●●●
35	市内で桜の木や菜の花畑を育て、駅前で情報提供したり、現物を展示したりする。		●●●	●
36	アイデアの実施場所を1箇所限定せず、駅周辺の各所で行う。		●●●	●●●
37				
38				
39				
40				

## (イ) 「交流活動アイデアの宝箱」の分析

---

- ・ 「良いね！」・「自分たちでできそう！」と投票戴いた結果を分析しました。
  - 各アイデアに対する、「良いね！」・「自分たちでできそう！」の平均投票数は約2票でした。
  - 「良いね！」・「自分たちでできそう！」の投票数をグラフにすると、魅力を感じ、自分たちでできそうなアイデアが見えてきます。
  - 一方で、その他のアイデアを切り離すのは良くないという意見もありました。

# 交流活動アイデアの宝箱 投票結果 (2015年3月協議会時点) の分析結果



## 参考資料 1. 協議会出席者一覧

掲載は、省略させていただきます。

## 参考資料 2. まちづくり協議会ニュース

### 【平成 26 年度分】

- ・ 第 14 号（平成 26 年 9 月発行）
- ・ 第 15 号（平成 26 年 11 月発行）
- ・ 第 16 号（平成 26 年 12 月発行）
- ・ 第 17 号（平成 27 年 2 月発行）
- ・ 第 18 号（平成 27 年 3 月発行）

### 【平成 27 年度分】

- ・ 第 19 号（平成 27 年 6 月発行）
- ・ 第 20 号（平成 27 年 9 月発行）
- ・ 第 21 号（平成 27 年 11 月発行）
- ・ 第 22 号（平成 27 年 12 月発行）